

## 今年も大盛況の「のげ青縁日」!

特集記事

# のげ青縁日

第4回

今年で4回目となる「のげ青縁日」。当日の来場者は前年度を上回る約400名の方々にお越しいただきました! 天候はあいにくの「雨」。ステージも大急ぎで外から本館のホールへ移し、少し不安な気持ちを抱えつつも、出店参加者全員が一堂に会して縁日がスタートしました。開催中には保坂区長も立ち寄り皆さんに感謝の言葉を述べさせていただきました。

なんといっても、のげ青が持つ活動の特徴には、「多世代交流」があります。

小学生だったある児童が中学3年生になり、自分が担当するお店のこと以外にも小学生の面倒をみてくれたり、運営の手伝いをしてくれて、成長の片鱗を見ることが出来ました。

また、祭りでは沢山の大人の方々の協力も得ることができ、「成長と自立」や「つながる」といったのげ青のテーマが少し

ずつ実を結んできたことを感じる事が出来ました。

メイン会場となった本館では、いつも小中学生たちがボードゲームや漫画を読んだりしているフリースペースが、いつもにも増して大賑わいとなりました。

会場では久しぶりの再会に喜び合う姿や、初めての出会いながら和気あいあいと語り合う地域の大人の方たちの姿も見られ、悪天候も吹き飛ばすような晴れやかな雰囲気にも包まれていました。縁日後半では、降っていた雨も上がり、とても過ごしやすい陽気になっていました。

出店に協力してくれた利用者さん、8つの協力団体の皆さん、学生ボランティアさん、そして、普段ののげ青を支えてくださっている地域の方々やボラバイトの皆さん、すべての方の協力を得てお祭りは大成功で終わることができました。本当にありがとうございました!!



- ① 館内はゲームやクラフトで、人・人・人!
- ② ステージでは保坂区長からの挨拶
- ③ 外には飲食系のブースがずらりと立ち並ぶ



当日にむけた縁日ミーティング。真剣です!

### COLUMN

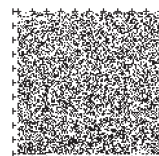
#### 「縁日ボラ」もスペシャルな一日を演出

通称「縁日ボラ」として、「のげ青縁日」の運営に7人の大学生の皆さんがボランティアとして参加してくれました。

のげ青の利用者とはお互いに慣れない者同士でしたが、お祭りの空間づくりやクラフトの材料づくりといった作業を通じて、気付いたときには小学生たちからニックネームで呼ばれたり、一緒に遊ぼうと声を掛けられたり、チームづくりが一段と進んでいきました。

お店の企画・準備が形になっていくにつれ、皆の当日に向けたモチベーションが上がっていきます。

なかなか出店協力者が現れず、悩むこともありましたが、結果、すべての出店ブースに小中学生や若者たちが参加。そこには、縁日ボラたちの誠実に取り組む姿と、それに応えてくれた利用者の姿がありました。





## ふらっとカレッジ 活動報告

のげ青では、未来をつくる若者が、つながり、学び、考え、発信する拠点「フューチャーハブ」を会場に、一般の方々にもご参加いただける講座「ふらっとカレッジ」を開催しています。ここでは近況報告としていくつかのプログラムを紹介します！

### つづくつながる暮らし -アースオープンでピザ作り-

藁と土とレンガのできたのげ青自家製「窯」。名前はアースオープンと言います。アース(Earth)は、地球・大地・土という意味で、土に還る素材で作っているオープンなのでそう名付けました。その製作段階から関わってくださっている講師の中野さん。窯に火を灯す際のエネルギーの循環など、色々なことを教えてくれて、彼女が話しはじめると、みんなは興味津々に聞きっていました。

大人数での生地作り、庭で育った野菜で作ったトマトソースや紫蘇ペースに、当日収穫した野菜をトッピング。冬に仕込んだのげ青味噌や、持ち寄った具材も仲間入りし、どれも世界に一つだけのピザになりました。

窯の状況を見ながら、焼き方を工夫した人。トッピングをする子どもたちのフォローをした人。焼けたピザをどんどん切り分けた人。この場を一緒に楽しんだ人。若者たちをはじめとし、下は3歳から上は80歳まで60名近い方たちが集い、大地の恵みを生かした一から作るピザ、焼きたてのピザを楽しみました。



みんなで生地から作って焼き上げたピザの味はひとときわ美味しいものとなりました！

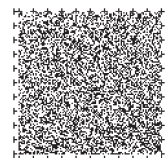
### 芸術がばくはつ!? のげ青サマーサロン

のげ青の平成最後の夏は、お絵かきでアツイ！

本館の3階を部屋一面、真っ白い画用紙で覆い、360度描けるキャンパスにして自由にお絵かきを楽しめるサロンを開催しました。絵の具が入った水鉄砲でシューティングお絵かきのコーナーや、肌を描けるクレヨンで“描かれ隊”の顔や身体にラクガキするコーナーを実施しました。さらに漫画家すぎやまゆうこさんに来て頂き、マンガ絵のコツ伝授教室を開きました。「かわいく描けるコツがわかった」「これから習ったことを意識して描きたい」「いつもより上手に描けた」などの感想があり、大好評でした。当日は幼児から若者、そして保護者の方等、幅広い年代層の人が参加し、それぞれ思い思いの作品が出来上がりました。



部屋一面に貼られた画用紙に向けて、みんなで自由にお絵かきをして楽しみました！



### 多摩川のいきものがのげ青にやってきました！

砧・多摩川あそび村主催の川あそびに今年ものげ青のメンバーが参加させていただき、多摩川でとれた魚をのげ青で飼育することとなりました。

6月に実施したふらっとカレッジ『多摩川で学ぶ、多摩川に学ぶ』の講師としてお越しいただいた、砧・多摩川あそび村プレーワーカーのはやどんさんにアドバイスをもらいながらみんなでお世話をしています。

フリースペースに水槽を設置すると、自然と子どもたちや若者たちが集まり、魚たちを眺めている姿が見られるようになりました。魚たちの様子に夢中になり、いつのまにか時間が過ぎてしまっていることも。

魚たちがのげ青にやってきたことで、のげ青と多摩川がぐっと身近になりました。

今後も身近な地域資源である多摩川の自然に触れる活動を行っていきます。



フリースペースに設置した水槽をぼんやりと眺めるとあっという間に時間が過ぎてしまいます。

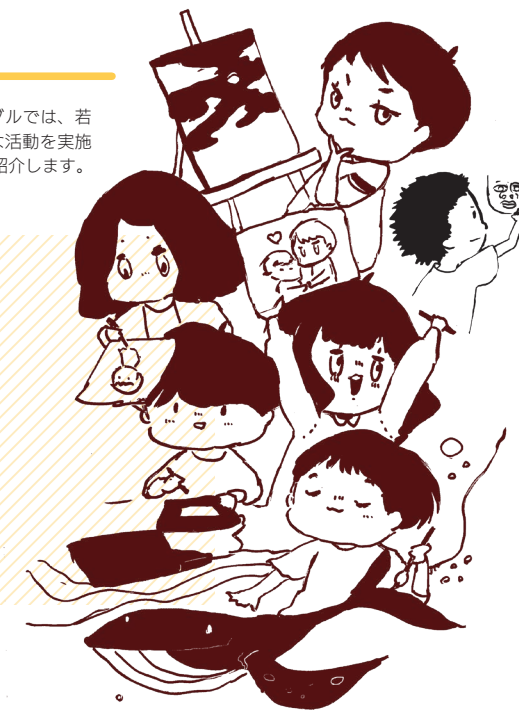
## ノグセイトライアングル 活動報告

若者たちの「やってみたい!」を応援するノグセイトライアングルでは、若者たちが定期的集まり、企画立案や話し合いをしながら様々な活動を実施しています。ここでは近況報告としていくつかのプログラムをご紹介します。

### お絵かきの宴

イラストを描くことが好きな利用者たちが集まって、毎回宴のようにわいわいと絵を描くことを楽しみながら活動しています。皆とお喋りするのもし、黙々と自分の世界に入り込んでもよし、利用者同士で合作イラストを描くのもよし、利用者たちの作品を見るだけでも大丈夫です！

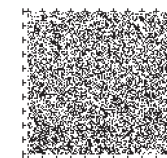
お絵かきの宴は、それぞれが居心地の良い空間を大切にしているので、出入り自由で決まりはありません。ぜひ一度、お絵かきの宴会場に来てみて下さい！



### 毎週火曜日はカレー曜日

のげ青では毎週火曜日をカレー曜日と定め、若者たちと一緒にカレーを作っています。玉ねぎを切って「目が痛い〜」と涙を流したり、ニンニクを炒めて「いい匂いしてきた〜」、市販のカレーを使わずにスパイスを鍋に入れてカレーができる様子を見て「スパイスからカレーを作るのって理科の実験みたいだね〜」なんて言いながら作っています。14時か15時から作り始めて17時から食べられます。作るだけの参加、食べるだけの参加、どちらも大歓迎です。みんなでカレーを作って、みんなで食べましょう。

(予約不要、当日参加歓迎・参加費300円 ※小学生以下は200円)





## 初夏～夏編

1年の中で、最ものげ青の庭が植物や野菜、昆虫たちが賑やかになる季節。若者たちは、「久々に土や草の上を歩いた。なんて気持ちが良いんだろう」「自分が手入れしたハーブが元気になって嬉しい」等々と自然とのつながりを楽しんでいます。

今年のご縁が重なり、地域の方々から、野菜の苗、稲、梅の実を沢山いただきました。また、園芸のノウハウを教えてくださいました。また、庭部メンバーも徐々に知識を蓄えられ新たな面白さを発見しています。そして、今年は猛暑にもかかわらず、去年育たなかった水茄子や唐辛子の栽培に成功することができました。

その後、のげ青で採れた梅は地域の方におすそ分けをしたところ、その梅で作った梅干しを『おすそ分け返し』していただけたりと嬉しい思い出もできました。自然や作物、繋がる人々の和に感謝する夏になりました。



猛暑のなかでも立派に育った色とりどりの夏野菜や梅の収穫の様子。



### ロボ君がやってきました。

漫画家のすぎやまゆうこ先生の「ご紹介」で、のげ青に段ボールでできたロボ君がやってきました。

着ぐるみ式のロボ君は、子どもも大人も中に入って変身できます。8月に行ったサマーサロンでは、ロボ君の背中にみんなで羽を描きました。

ロボ君は今後もさまざまなのげ青のイベントで活躍していきます。みんな、会いに来てね！



### のげ青掲示板

■講座「ふらっとカレッジ」の予定  
「哲学談話」～専門家を呼んでちょっと話をしてみよう!～

10月13日(土) 15:00～17:00  
ゲスト: 木村 史人さん (立正大学 文学部哲学科専任講師)

「ソーラークッキング入門」～太陽のエネルギーを活用してみよう!～

10月27日(土) 10:00～15:00  
ゲスト: 中野 香織さん (パーマカルチャー実践コーディネーター)

■プログラムのご案内

いろいろな食材でカレーを作る『カレー曜日』や、みんなで一緒に夜ごはんを作って食べる『ホットな食卓』など、地域の方々にも気軽に楽しめるプログラムを毎週実施しています。ぜひご参加ください。

- ・カレー曜日: 毎週火曜日 (午後)
- ・ほっとな食卓: 毎週水曜日 (午後)

■年末年始の休館日

下記期間、年末年始につき休館とさせていただきます。

2018年12月29日(土)～  
2019年1月3日(木)

### 古墳で演劇します。

10月21日(日)に玉川野毛町公園で開催される野毛古墳まつりにて、のげ青の若者たちが演劇の公演をします。無料で観られますのでお気軽にお越しください。

「野毛青少年交流劇団 若者と古墳」という団体名で発表をします。昔、演劇をやっていたという大学生から、初めて演劇をやるという若者が、古墳をモチーフとした短編作品を4作品上演します。乞うご期待。

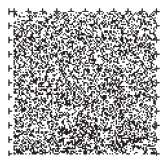


### 活 動 告 知

### のげ青の人々。

### Q&A

ほらだ あつし  
原田 篤志さん  
ユースワーカー



Q 一言メッセージをどうぞ。

A 2018年4月からスタッフとして働くことになりました!

若者たちが「やりたい! やってみたい!」ことを、仲間たちと一緒に考えながらチャレンジできる場所をつくっていきたく思います! フリースペースでは、若者たちと一緒に絵を描いたり、ゆっくりとお話したりしているので気軽に声を掛けてください。

Q のげ青で呼ばれたい名前は?

A 『あっちゃん』

Q あなたの大切なもの、こだわっているものは?

A 『居場所』『仲間』『絵を描くこと』



世田谷区立  
野毛青少年交流センター

〒158-0092 東京都世田谷区野毛 2-15-19

☎ 03-3702-4587 / FAX 03-6809-8739

✉ nogesei@npobunka.net @nogesei\_youth

f https://www.facebook.com/nogesei0510

のげ青でのさまざまな活動はフェイスブックページにて公開しています! ぜひご覧ください!



のげ青

検索